

航 空 自 衛 隊 仕 様 書				
仕様書の 種 類	内容による分類	装 備 品 等 仕 様 書		
	性質による分類	個 別 仕 様 書		
物品番号	2 3 1 0 - 4 2 4 - 9 1 8 0 - 5		仕 様 書 番 号	
品 名 又は 件 名	大型人員輸送車 1 号 -----		C P S - V 2 3 0 2 1 - 2 9	
			大臣承認	昭和     年     月     日
			作成	昭和 3 2 年   9 月 1 9 日
			改正	平成 2 0 年   7 月 2 9 日
				平成 2 1 年   6 月 2 2 日
			作成部 隊等名	補 給 本 部

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊で使用する大型人員輸送車 1 号（以下，“車両”という。）について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書に用いる主な用語及び定義は、C & L P S - V 0 0 0 0 8 の 1.2 及び C & L P S - Y 0 0 0 0 7 の 1.2 による。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、引用文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は、b)を除き、この仕様書に定める内容が優先する。

#### a) 仕様書

C & L P S - V 0 0 0 0 8    車両等共通仕様書

C & L P S - Y 0 0 0 0 7    調達品等一般共通仕様書

#### b) 法令等

道路運送車両法（昭和 2 6 年法律第 1 8 5 号）

道路運送車両の保安基準（昭和 2 6 年運輸省令第 6 7 号）

## 2 製品に関する要求

### 2.1 一般的要求

一般的要求は、C & L P S - V 0 0 0 0 8 の 2.1 による。

品名	大型人員輸送車 1 号
----	-------------

## 2.2 材料・部品・加工方法

材料、部品及び加工方法は、C&LPS-V00008の2.2による。

## 2.3 構造・形状・寸法

### 2.3.1 構造・形状

構造及び形状は、次によるほか、市販のリヤエンジン式大型バスとし、道路運送車両法の保安基準（以下、“保安基準”という。）に適合するものとし、細部は承認図面による。

なお、その他規定にない事項については、製造会社標準仕様とする。

a) 機関は、表 1 による。

表 1－機関

項目	諸元
種類・形式	4 サイクル・ディーゼルエンジン
最大出力(kW)	200 以上
燃料タンク(L)	最小 400

- b) パワーステアリング装置及びアンチロックブレーキシステム装着車とし、後退灯と連動する後退警音器を取付けるものとする。また、後方安全確認用として、バックアイカメラ 1 式を取付けるものとする。ただし、カーナビゲーションシステム（製造会社標準仕様）を取り付ける場合は、モニタを兼用とする。
- c) 座席数は、運転席、助手席及び補助席を含み 52 座席とする。
- d) 座席は、背もたれ付助手席、2 人掛前向座席を左右両側に設け、片側に片ばね式の背もたれ付補助席及び最後尾に 5 人掛座席を 1 列とし、それぞれ座席ベルトを取付けるものとする。また、運転席及び 2 人掛座席は、ヘッドレスト付リクライニングシートとし、補助席は、リクライニング機能付とする。
- e) 乗降用のドアは、前扉とし、運転席から操作できる自動開閉式とする。
- f) 冷暖房装置は、製造会社標準仕様とする。
- g) 車内には、左右側面窓及び後面窓にカーテンを取付けるものとし、製造会社標準とする。また、時計を前部の見やすい位置に取付けるもののほか、前面窓ガラスは 1 枚式大窓とし、側面窓ガラスは製造会社標準品とする。
- h) ラジオは、マイクジャック付で、マイクを 2 個装備し、その他マイクジャックを左右 1 個以上設けるものとする。また、スピーカーは室内上部に 8 個以上取付けるものとする。

品 名	大型人員輸送車 1 号
-----	-------------

- i) 灯火類は、乗降口照明灯 1 個、霧中灯 2 個及び室内照明灯 5 個以上のほか、製造会社標準とする。
- j) 床下に貫通式のトランクルームを設けるものとする。
- k) 予備タイヤ取付具は、床面下部の適宜な位置に巻上式で容易に脱着できるように設けるものとする。
- l) 車体の前・後面に自動車番号標を取り付けるものとする。
- m) 操縦席付近に、粉末消火器 ABC・1.8kg・加圧式・自動車用（消防法規格の適合品）の取付金具を設けるものとする。
- n) 寒冷地仕様（製造会社標準仕様）とする場合は、調達要領指定書で指定する。
- o) けん引用フックを、車体の前後面下部に各 1 個設けるものとする。
- p) カーナビゲーションシステム（製造会社標準仕様）を取り付ける場合は、調達要領指定書による。ただし、テレビは視聴できないものとする。

### 2.3.2 寸法

寸法は、表 2 による。

表 2－寸法		単位 m
項目	諸元	
軸距	最小 5. 2	
全長	10. 0～12. 0	
全幅	最大 2. 5	
全高	2. 9～3. 6	

### 2.4 外観・性能

#### 2.4.1 外観

外観は、次による。

- a) 有害な傷、割れ、まくれ、その他欠陥があってはならない。
- b) 各部の塗装及びめっきにむらがあってはならない。
- c) 塗装は、製造会社標準仕様とし、細部は、承認図面による。

#### 2.4.2 性能

性能は、表 3 による。

品名	大型人員輸送車 1 号
----	-------------

表 3－性能

項目	諸元
最高速度(km/h)	100以上
最小回転半径(m)	11.0以下

## 2.5 製品の表示

製品の表示は、C&LPS-V000008の2.4 によるものとし、細部は承認図面による。

## 3 監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

## 4 出荷条件

出荷条件は、商慣習による。

## 5 その他の指示

### 5.1 提出書類等

提出書類等は、次による。

- a) 類別原資料は、C&LPS-Y000007の4.1.1 による。
- b) 取扱説明書は、C&LPS-V000008の5.1.2 による。
- c) 完成写真等は、C&LPS-V000008の5.1.5 による。
- d) 車両等主要諸元資料は、C&LPS-V000008の5.1.6 による。

### 5.2 道路運送車両法適用車両の登録附随手続等

契約の相手方は、この車両の新規登録に関する手続きを、C&LPS-V000008の5.4 により実施する。

### 5.3 自動車検査証・車歴簿

自動車検査証及び車歴簿は、C&LPS-V000008の5.3 及び5.5 による。

### 5.4 附属品・予備品

附属品及び予備品は、表 4 によるほか、C&LPS-V000008の5.6 による。

表 4－附属品・予備品

名称	数量	単位	注記
粉末消火器	1	個	粉末消火器 ABC・1.8kg・加圧式・自動車用（消防法規格の適合品）

品 名	大型人員輸送車 1 号
-----	-------------

表 4－附属品・予備品（続き）

名称	数量	単位	注記
非常信号灯	1	個	国土交通省保安基準適合品，乾電池式（単 3 アルカリ乾電池），懐中電灯兼用式，ミニチュアバルブ（2.5 V 以上，0.3 A），肩掛けフック付き
予備タイヤ	1	本	ホイール付
スタッドレスタイヤ	1	両分	備え付ける場合は，調達要領指定書により指定する。

### 5.5 承認用図面・色見本

契約の相手方は，C&LPS-Y00007 の 4.3 により，次の承認用図面及び色見本を作成のうえ，提出し，承認を受けるものとする。

a) 承認用図面 承認用図面は，次による。

- 1) 外形図
- 2) 塗装配置図
- 3) 航空自衛隊標識図
- 4) 銘板
- 5) その他必要な図面

b) 色見本 車体外部

### 5.6 装備品等不具合報告（UR）対策

装備品等不具合報告（UR）対策は，C&LPS-Y00007 の 4.4 による。